



ラベンダーを使ったハーブのハンギングバスケット



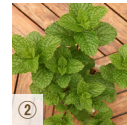
ラタンハンギングバスケットS

2019.3.16

〈使用する苗〉



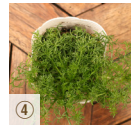
① フレンチラベンダー



② スペアミント



③ ワイルドストロベリー

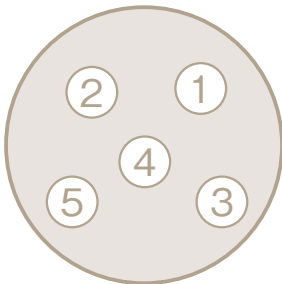


④ カモミール



⑤ 斑入りタイム

〈苗の配置図〉



よく生長する①と②は中心よりやや後ろ、手前に③④⑤を配置する。

STEP1



～苗の準備～

仕上がりをイメージしながら、バスケットに入れる苗の配置を決める。(苗の配置図を参考に)

STEP2



～バスケットの準備～

バスケットの底が見えなくなるまで水苔を敷く。その上に土を入れ(バスケットの六分目まで)、最後に元肥を適量播く。

STEP3



～植え込み(1)～

植え込む前に株元の葉と、土の肩と底を適量取り除く。根が張っている苗は、ハサミで十字に切り込みを入れておくと、新しい根が張りやすくなる。

STEP4



～植え込み(2)～

③⑤は少し外側に垂らすように角度をつけて植え込むと動きが出る。(植え込む順番は苗の番号順)

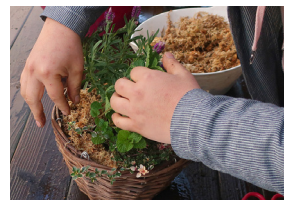
STEP5



～土入れ～

すべての苗を植え込んだ後、バスケットの苗と苗の間に隙間ができないよう土を入れる。
※苗と苗の間に土を入れるのを忘れずに。

STEP6



～水苔入れ～

水で戻した水苔を棒状に伸ばして、バスケットの外側に入れる。
※水苔は苗と苗の間には入れない。

STEP7



～仕上げ～

やさしい水量で植物に付いた土を落とし、バスケットから水が流れ出るまで水をかけて出来上がり。